

在ドイツ日本国大使館からのお知らせ

すり・置き引きの被害が多発中！ ～パスポート・貴重品は特に注意～



一般的なイメージ

「ドイツは先進国」
「まじめでしっかりした国柄」

まさかドイツで・・・
油断大敵！

◇例えば、東京とベルリンを比較すると・・・

→同一人口当たりの件数は、強盗が約43.7倍、窃盗が約7.8倍も

ベルリンの方が多し。

被害に遭わないために・・・

○荷物から目・手を離さない

(「ちょっと」目を離した隙に、置き引きは発生します)

・荷物は身体の前側に

・レストランなどでは、椅子と背中の上に鞆を挟まない、
背もたれにかけない

・借上車の車内に荷物を置かない

○見知らぬ人が近づいたり、声をかけてきたら、特に注意
(複数名による板挟み等も多発)

被害を最小限にするために・・・

○多額の現金は持ち歩かない

○パスポート・貴重品は着衣内に収める

- ホテルでのチェックイン、朝食
- レストランでの会食
- 駅構内、列車内

特に注意！

万が一被害に遭ってしまったら、まずは警察へ届け出て「被害届出証明書」
を受領

●警察：110

●消防：112

在ドイツ日本国大使館

Hiroshimastr. 6, 10785 Berlin
+49 (0) 30-210-94-0 (代表)